

# 里親制度の意義発信

## SBS 原田アナ 広報大使に

人嘱  
O法  
N委

NPO法人静岡市里親家庭支援センターは、26日、親元での養育が困難な子どもを家庭に迎えて育てる里親制度の意義を広く発信する「広報大使」を静岡放送の原田亜弥子アナウ

ンサーに委嘱した。任期は2023年3月末まで。



真子理事長（左）から委嘱状を受ける原田アナウンサー（右）＝静岡市児童相談所

市児童相談所で開かれた委嘱式で、同NPO法人の真子義秋理事長は「子どもの幸せのための制度。素晴らしい」とあいさつし、委嘱状を手渡した。大使として、啓発イベントなどに参加する原田アナウンサーは「静岡市は里親などの委託率が高いが、まだ制度を知らない人も多い」と意気込みを語った。

原田アナウンサーは、里親制度がテーマ

のラジオ番組「SBS ラジオギャラリー」幸せのカタチ〜本当の親子〜」の企画や取材を担当し、放送文化基金賞の最優秀賞などを受賞。同制度をテーマにした講演なども行っている。（社会部・鈴木美晴）